

血液内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 JALSG参加施設に新たに発生する全AML、全MDS、全CMML症例を対象とした5年生存率に関する観察研究（前向き臨床観察研究）

【研究機関】 北海道大学病院血液内科

【研究責任者】 田中 淳司 （血液内科・准教授）

【研究の目的】 国内における急性骨髄性白血病 AML および骨髄異形成症候群 MDS、慢性骨髄単球性白血病 CMML の 5 年生存率、並びに新規薬剤レブラミド®と脱メチル化薬治療の実施状況を明らかにすることを目的とします。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

本試験参加施設で試験開始後に新たに診断された全てのAML、並びにMDSとCMML患者さん。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、病型スペクトラム、化学療法実施例での完全寛解到達率、寛解後の再発、MDS および CMML の白血病化（末梢血あるいは骨髄の芽球 20%以上）、生存率、MDS 患者さんに対する新規治療（レブラミド®および脱メチル化薬）の実施状況と成績など。

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院血液内科 担当医師 田中 淳司
電話 011-706-7214 FAX 011-706-7823